

1 議長挨拶

2 経過報告

12月 9日	第78回連携会議	
12月15日	実践交流（保護者向け事務だより他）	HPアップ
1月24日	日刊連携会議116号	HPアップ
	就学援助の手引き	HPアップ
2月 7日	冬季研：議案・資料・記録	HPアップ
2月10日	石教振第三次研究協議会	

3 協議題1 就学援助：学用品費の引き去りについて ～別紙1

協議題2 公費私費負担調査について ～別紙2

協議題3 事務局反省について ～別紙3

協議題4 各グループ反省について ～別紙4

4 実践交流

5 連絡事項

来週、3月16日（木）が今年度最後の連携会議となります。例年は、2月の連携会議で各グループの反省を行っていましたが、今年度は3月に行いたいと思います。3月の連携会議は終了後、送別会も計画していますので精力的に連携会議を進めたいと思いますのでご協力お願いします。

＜別紙１＞ 就学援助：学用品費の引き去りについて

昨年の連携会議において提案し承認していただきました「今年度の提言について」提案させていただきました。１２月の連携会議でお願いしました、就学援助・学用品費の引き去りに関する調査について引きさり実施校の現状を把握し対象経費の項目や課題を検証し対象経費の枠の拡大や課題を提言に盛り込みたいと思います。各校の状況は本日配布いたしました調査用紙の通りです。

調査結果を踏まえて下記の提言を提案いたします。

提言 １ ９ 就学援助費の引き去りについて

提言内容

- １．学用品費の引き去りについて、徴収業務軽減のため対象経費の拡大を検討すること。
- ２．各学校は、保護者負担軽減の観点に立ち学用品費の精選に努めていくこと。

＜別紙２＞ 公費私費負担調査について

昨年の連携会議において提案し承認していただきました「今年度の提言について」提案させていただきました。１２月の連携会議でお願いしました、公費・私費負担区分調査について各校の公費および私費で支出している現状

を把握し課題を検証し公費で支出出来る品目や課題を提言に盛り込みたいと思います。各校の状況は本日配布いたしました調査用紙の通りです。

調査結果を踏まえて下記の提言を提案いたします。

提言２０ 公費・私費負担区分について

提言内容

1. 公費で支出出来る基準について検討し出来る限り公費で支出出来るように検討すること。
2. 各学校は、保護者負担軽減の観点に立ち公費化出来る品目は出来る限り公費化に努めていくこと。

＜別紙３＞ 事務局反省について

２０１６年の学校間連携活動反省意見集約用紙

- １．事務局による調査の負担度合いはどうでしたか。
☐かなり負担であった。 ☐やや負担、あるいは内容によっては負担だった。
☐それほど負担ではなかった。

- ２．具体的に、どのような調査が負担でしたか。（できれば理由も）

- ３．２０１６年のとりくみで、成果を感じられた事項は何でしたか。（できれば理由も）

- ４．２０１６年のとりくみで、あまり成果を感じられなかった事項は何ですか。（できれば理由も）

- ５．来年度、更に力を入れるべき事項や新しくとりくむべき事項はありますか。（できれば理由も）

- ６．来年度、廃止または縮小すべきとりくみはありますか。（できれば理由も）

- ７．その他、一年間の活動で気づいた点などありましたら、自由に記入してください。

【学校名

】２月２８日事務局まで。（樽川中へメールで提出。）

＜別紙4＞ 各グループ反省について

先週の石教振第三次研究協議会の際に話し合っていた反省項目を各グループ長より全員に降ろしていただきました。本日は、各グループごとに全員から上がってきた反省を元に各グループごとに反省をまとめていただきたいと思います。まとめたものは次回の連携会議において発表していただきます。また、反省と一緒に新年度に向けての取り組みについてもグループ討議していただけるとスムーズに次年度へ引き継げるのではないかと考えますのでよろしくお願いします。